

## 第3次青森県食育推進計画の進捗状況

【食育推進の目標値(目標年度:令和2年度)】

- 第3次青森県食育推進計画は、食育基本法に基づいて策定し、県全体で推進する食育の基本指針です。
- 食育推進方向
  - 【目標】 健康で活力に満ちた「暮らし」の実現
  - 【基本方向】 ライフステージに対応した食育の推進  
青森ならではの食の力を生かした「食」と健康を育む環境づくり
- 目標達成を目指し、成果の客観的な把握と進行管理のため、13の指標を設定しています。指標の進捗状況については、毎年度、青森県食育推進会議に報告し、より効果的な推進策の検討を行います。
- 1～数年で目標に近づくことができる指標もあれば、5～10数年程度の長い期間で取り組む指標もあることから、計画では、指標を「短期指標」と「長期指標」に分けて設定しています。

短期指標	毎年度進ちょく状況を把握する指標
長期指標	5～10年程度の長い期間で状況を把握する指標 ただし、食とは関係があるが、食以外の要因も多い指標については「参考指標」とします。

【基本方向】 ライフステージに対応した食育の推進

短期指標

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
1 食事バランスガイド等を参考に、主食、主菜、副菜を基準に食事のバランスを考えた食事のできている県民の割合  ----- 全国の現状値 58.1%です(H29 食育に関する意識調査。ただし、調査の設問は県と異なります)。 目標値は、8割の県民が食事のバランスを考えた食事のできていることを目指して設定します。 県農林水産部が調査します。	-	80%以上 (H32)	71.6% (R1)	調査中 (R2)
2 あおもり食育サポーター等を活用し、食育活動に取り組んだ団体数  ----- 目標値は、現状値以上を目指します。 県農林水産部が食育サポーター事務局等とおして調査します。	80 団体 (H27)	80 団体 (H32)	124 団体 (R1)	集計中 (R2)

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
3 あおり食育サポーター等による年間活動回数  ----- 目標値は、現状値以上を目指します。 県農林水産部が食育サポーター事務局等をとおして調査します。	173件 (H27)	200件 (H32)	330件 (R1)	集計中 (R2)
4 食に関する指導を行っている小・中学校の割合  ----- 目標値は、すべての小・中学校で食に関する指導を行うことを目指し100%とします。 県教育庁が調査(青森県学校保健調査)します。	87.1% (H26)	100% (H32)	85.7% (H30)	91.7% (R1)
5 顧客に対する食育情報の発信など食育に取り組む小売店・飲食店の数  ----- 現状値は、野菜で健康大作戦協力店(野菜の摂取量を啓発する小売店)の数です。 目標値は、現状から約100店舗の増加を目指して設定します。 県農林水産部が調査します。	247 (H27)	350 (H32)	361 (R1)	387 (R2)
6 市町村食育計画策定率  ----- 全国の現状値は79.3%(H29)です。 目標値は2次計画からの継続です。 県農林水産部が調査します。	97.5% (H26)	100% (H32)	85.0% (R1)	85.0% (R3.3未見込み)

[参考指標] (5～10年程度の長い期間で状況を把握。食とは関係があるが、食以外の要因も多い指標)

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
間食として甘味食品を頻回摂取する幼児の割合(1歳6か月児) 1日3回以上の飲食 ----- 目標値は、2次計画からの継続です。 県健康福祉部が調査(青森県幼児間食摂取状況調査)します。	20.4% (H26)	20%以下 (H32)	14.8% (H30)	11.7% (R1)
虫歯のない3歳児の割合 ----- 全国の現状値は84.2%(H28 3歳児歯科健康診査実施状況)です。 目標値は、「健康あおり21(第2次)」に設定しているもの(H34年度に90%以上)を参考に設定します。 市町村が調査(3歳児歯科健康診査)します。	71.0% (H26)	80%以上 (H32)	75.4% (H29)	76.9% (H30)

[基本方向] 青森ならではの食の力を生かした「食」と健康を育む環境づくり

### 短期指標

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
1 農林漁家民宿宿泊者数 ----- 目標値は「攻めの農林水産業」推進基本方針に設定しているものを採用します。 県農林水産部が調査します。	6,060人 (H26)	15,000人 (H30)	5,945人 (H30)	7,001人 (R1)
2 学校給食における県産食材の使用割合(使用量) ----- 目標値は「攻めの農林水産業」推進基本方針に設定しているものを採用します。 県農林水産部が調査します。	65.9% (H26)	67% (H30)	66.6% (H30)	66.5% (R1)

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
3 食の安全・安心に関する基礎的知識を持ち、自ら判断する県民の割合 ----- 全国の現状値は 72.4% (H29 食育に関する意識調査) です。 目標値は国(第3次食育推進基本計画)で設定しているものを採用します。 県農林水産部が調査します。	-	80%以上 (H32)	79.4% (R1)	調査中 (R2)

### 長期指標

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
1 朝食の欠食率 ----- 全国の現状値は、成人の男性が 15.0%、女性が 10.2%です。(H29 国民健康・栄養調査) 児童生徒の目標値は、学校保健推進計画に設定しているものを採用します。 児童生徒については、県教育庁が調査、成人については、県健康福祉部が調査(青森県県民健康・栄養調査)します。	児童生徒 11.5% (H26)	児童生徒 5%以下 (H32)	児童生徒 12.3% (H30)	児童生徒 12.3% (R1)
	成人 10.9 (H22)	成人 5% (H32)	成人 11.1% (H28)	
2 野菜の摂取量(成人) ----- 全国の現状値は、男性 295.4g、女性 281.9g(H29 国民健康・栄養調査)です。 目標値は、「健康あおもり21(第2次)」に設定しているものを採用します。 県健康福祉部が調査(青森県県民健康・栄養調査)します。	265g (H22)	350g (H34)	300g (H28)	

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
3 食塩の摂取量(成人) ----- 全国の現状値は、男性 10.8g、女性 9.1g(H29 国民健康・栄養調査)です。 目標値は、「健康あおり 21(第2次)」に設定しているものを採用します。 県健康福祉部が調査(青森県県民健康・栄養調査)します。	10.5g (H22)	8g (H34)	10.5g (H28)	
4 脂肪エネルギー比率(20~39歳) 摂取した総エネルギーに対する脂質由来のエネルギーの割合 ----- 全国の現状値は、20~29歳で29.8%、30~39歳で28.5%(H29 国民健康・栄養調査)です。 目標値は、日本人の食事摂取基準(2015年版)に設定しているものを採用します。 県健康福祉部が調査(青森県県民健康・栄養調査)します。	27.8% (H22)	20~30% (H32)	27.4% (H28)	

[参考指標](5~10年程度の長い期間で状況を把握。食とは関係があるが、食以外の要因も多い指標)

指標名	計画策定時の数値	目標値	進捗状況	
			前回	直近
子どもの肥満傾向児の出現割合(小学校5年生) ----- 全国の現状値は、男子10.0%、女子7.7%(H29 学校保健統計調査)です。 目標値は、「健康あおり 21(第2次)」に設定しているものを採用します。 県教育庁(青森県学校保健調査)が調査します。	男子 14.8% 女子 10.9% (H26)	減少傾向 へ (H32)	男子 15.1% 女子 11.5% (H30)	男子 15.6% 女子 11.4% (R1)
成人の肥満者の割合 (男性20歳~60歳代、女性40歳~60歳代) ----- 全国の現状値は、20歳~60歳代の男性32.8%、40歳~60歳代の女性22.2%です。(H29 国民健康・栄養調査) 目標値は、「健康あおり 21(第2次)」に設定しているものを採用します。 県健康福祉部(青森県県民健康・栄養調査)が調査します。	男 37.4% 女 22.0% (H22)	男 34.0% 女 19.0% (H34)	男 41.2% 女 24.8% (H28)	